



2022年5月16日

各 位

東京都新宿区西新宿3丁目20番2号  
株式会社クロス・マーケティンググループ  
代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
(コード番号: 3675 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役CFO 小野塚 浩二  
(TEL. 03-6859-2250)

### 業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年2月14日に公表した2021年6月期(2021年7月1日～2022年6月30日)の連結業績予想および配当予想を修正することを、2022年5月16日開催の取締役会で決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 2022年6月期 通期連結業績予想 (2021年7月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,500 ～24,000	2,200 ～2,400	2,100 ～2,300	1,350 ～1,450	67.60 ～72.61
今回発表予想 (B)	24,500	2,500	2,400	1,500	76.05
増減額 (B-A)	500 ～1,000	100 ～300	100 ～300	50 ～150	—
増減率 ( % )	2.1 ～4.3	4.2 ～13.6	4.3 ～14.3	3.4 ～11.1	—
(参考) 前期連結実績 2021年6月期通期 (2021年1月～6月)	10,758	1,007	1,048	540	27.50

##### (2) 連結業績予想修正の理由

2022年6月期第3四半期(2021年7月1日～2022年3月31日)において、連結子会社のドゥ・ハウスやディーアンドエムの好調を主因にデジタルマーケティング事業売上高が上振れたほか、新型コロナウイルス感染拡大影響に鑑み保守的な前提としていたデータマーケティング事業における海外子会社の売上高回復が想定以上だったこと等から、全てのセグメントで売上高が前回想定を上回りました。

上述の増収効果に加え、収益性の高いメディア、プロモーション関連、オンラインリサーチ等の売上構成比拡大といった売上ミックス改善と、外注費低減効果による売上総利益率の上昇、成長領域に重点的に費用投下する等の最適化効果による売上高販管費比率の改善により、営業利益も前回予想を上回りました。

2022年6月期第4四半期の予想について、(1) 上述の第3四半期までの上振れ要因が継続すると見込むこと、(2) 一方で第4四半期(4～6月)は他四半期と比較して収益が積み上がりにくい閑散期であること、(3) 来期以降の事業成長に向けた投資の加速を実施すること、を織り込んで新たに策定し、第3四半期累計期間の実績に加えて、上記表のとおり通期連結業績予想といたしました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益につきましては、2022年2月より実施している株式需給緩衝信託による株式売却損失(174百万円)の計上を見込んだ予想数値としております。

## 2. 連結業績予想修正の理由

### (1) 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末 (2021年12月末)	期末 (2022年6月末)	合計
前回予想 (2022年2月14日公表)	—	4.10円	8.40円
今回修正予想	—	5.30円	9.60円
当期実績 (2022年6月期)	4.30円	—	—
前期実績 (2021年6月期)(注)	—	4.00円	4.00円

(注) 当社は、2021年3月25日開催の第8回定時株主総会にて「決算期(事業年度の末日)の変更及び定款一部変更」が承認されたことを受け、決算期を12月31日から6月30日に変更いたしました。従いまして、2021年6月期は6ヶ月の変則決算となっております。

### (2) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営上の重要課題のひとつとして認識し、配当による安定的な利益還元を継続しながら、現在の旺盛な資金需要、今後の事業拡大と共に、原則連結配当性向15%を目安に継続増配を前提として配当金額を決定することを配当方針としております。

本日、前述のとおり、2022年6月期通期の連結業績予想を修正したことを主因に、期末(2022年6月末)期末配当金を1株当たり4円10銭から5円30銭へ引き上げ、年間合計配当金を8円40銭から9円60銭へと修正いたしました。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上